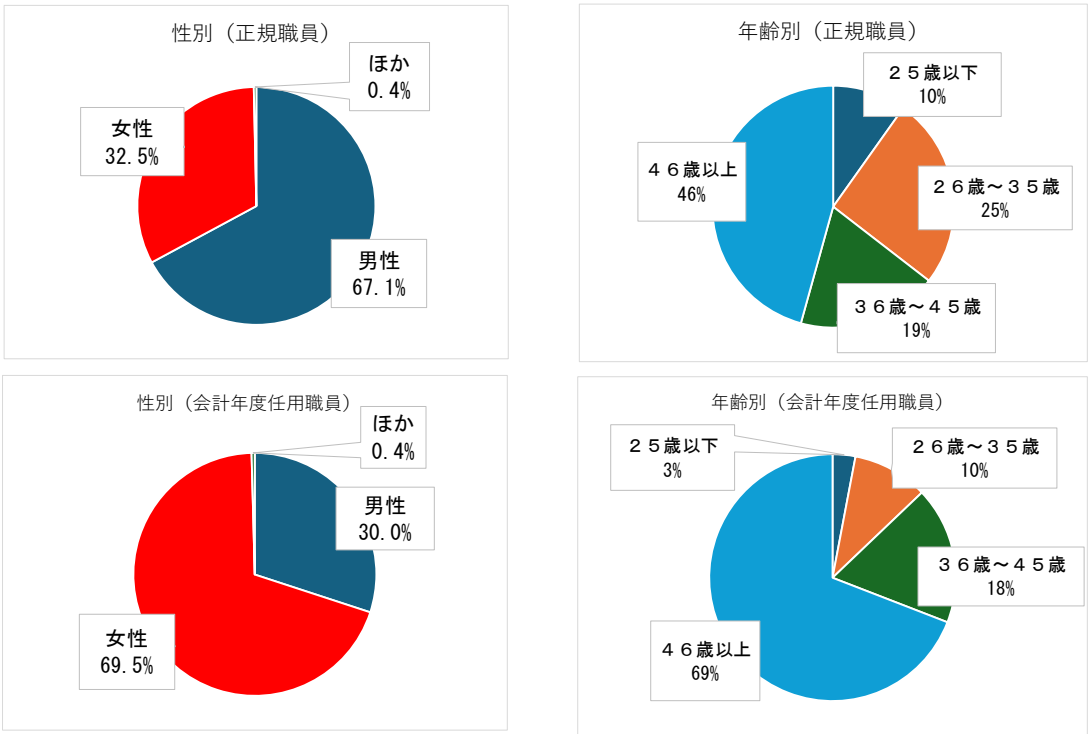
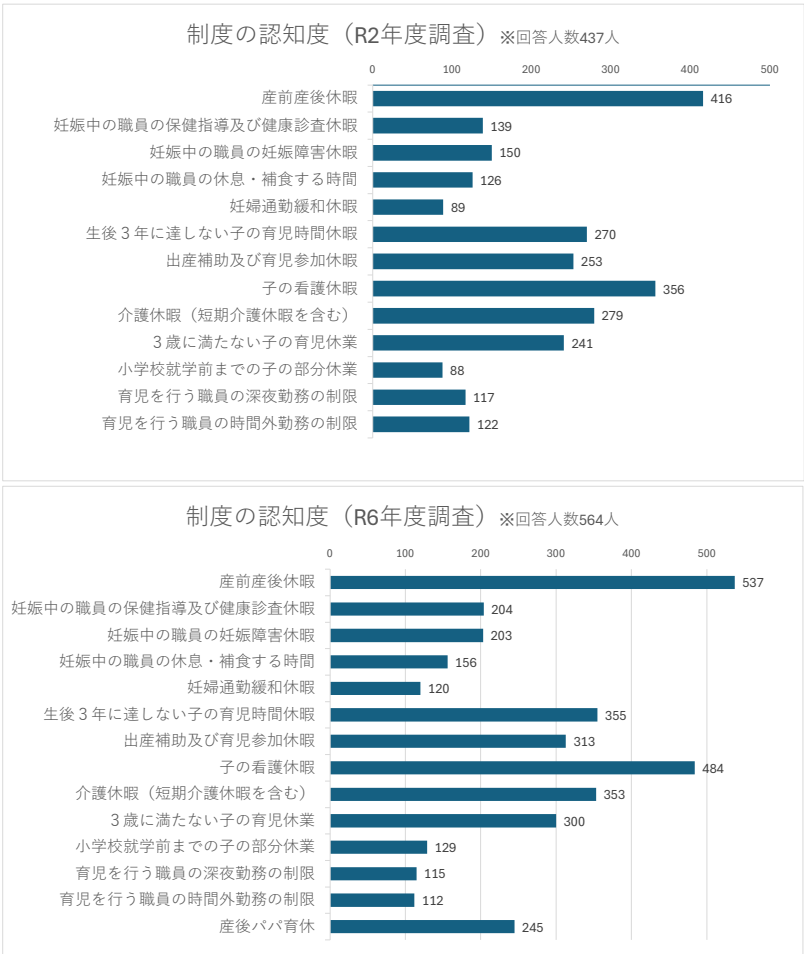


特定事業主行動計画策定に伴うアンケート集計結果

実施期間：R6.11.15～R6.11.29
対 象：全職員（正規職員・会計年度任用職員）
回答率：正規職員 83.18%、会計年度任用職員 51.09%



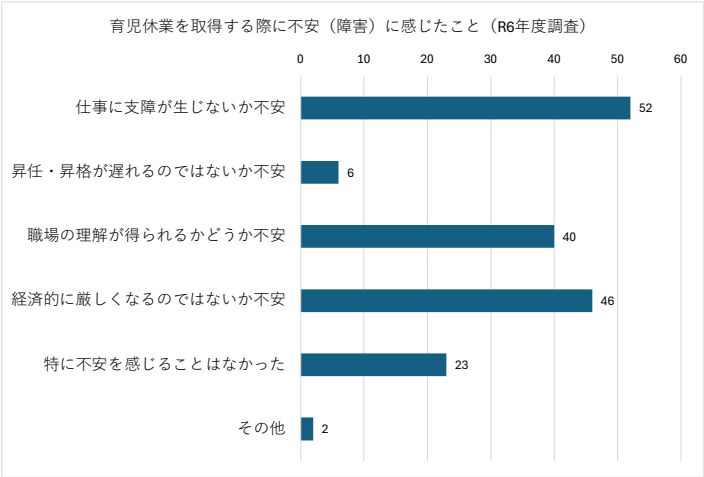
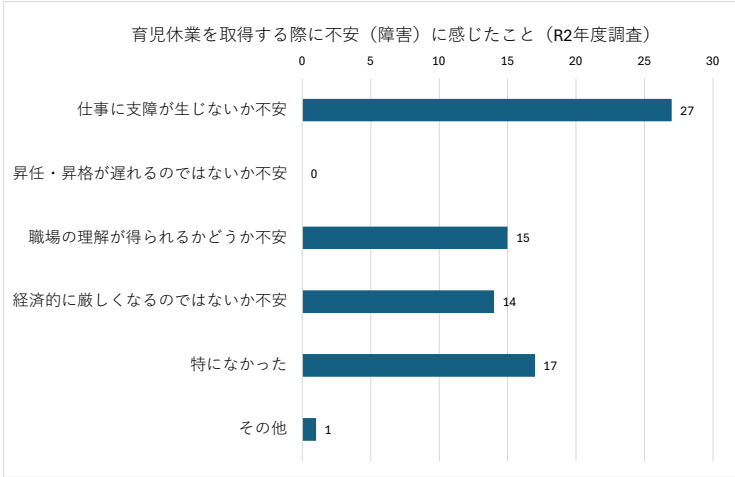
① 妊娠、出産、育児に関わる休暇制度の認知度について



R2年度調査時と比べ、
認知度について全体的に大きな変化なし

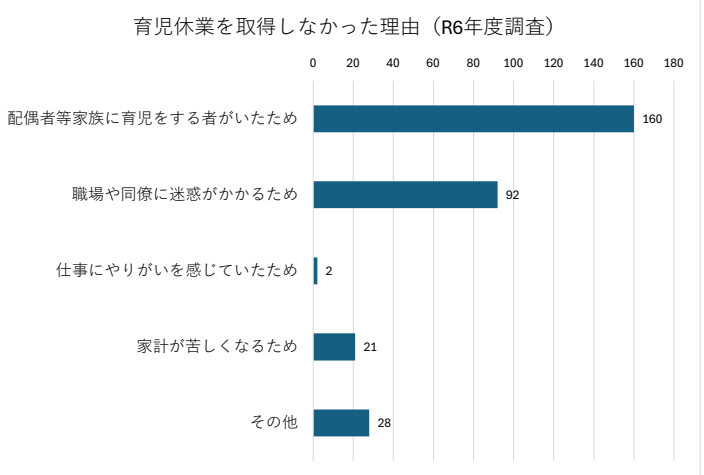
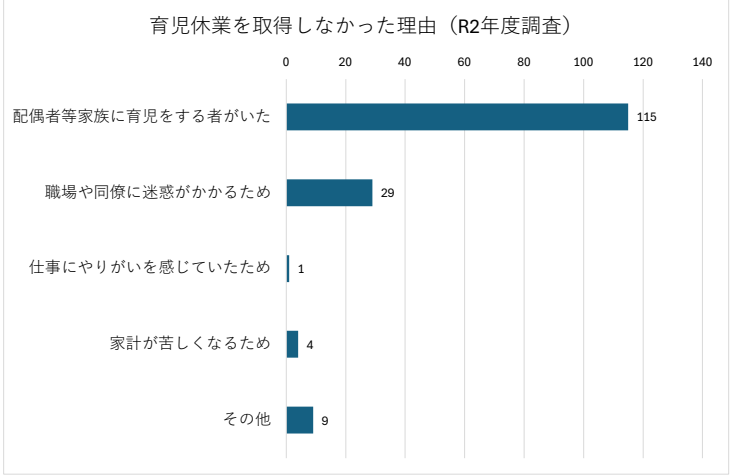
② 育児休業時に感じた不安（障害）について ※R6年度調査は複数回答可（2つまで）

R2年度調査			R6年度調査			
1位	仕事に支障が生じないか不安があった	27人	1位	仕事に支障が生じないか不安があった	52人	→
2位	特に不安を感じることはなかった	17人	2位	経済的に厳しくなるのではない不安があった	46人	↑
3位	職場の理解が得られるかどうか不安があった	15人	3位	職場の理解が得られるかどうか不安があった	40人	→
4位	経済的に厳しくなるのではない不安があった	14人	4位	特に不安を感じることはなかった	23人	↓
5位	昇任・昇格が遅れるのではない不安があった	0人	5位	昇任・昇格が遅れるのではない不安があった	6人	



「経済的不安」が増加

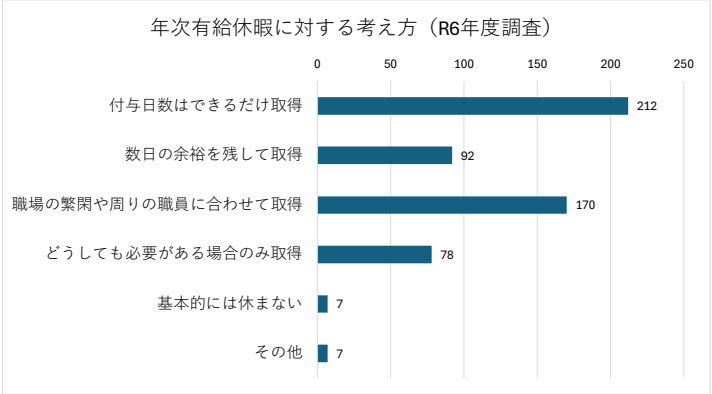
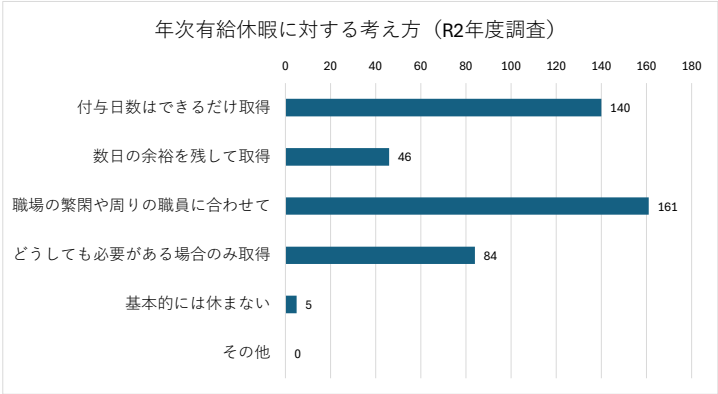
③ 育休を取得しなかった理由について ※R6年度調査は複数回答可（2つまで）



取得しなかった理由の順位に変化なし

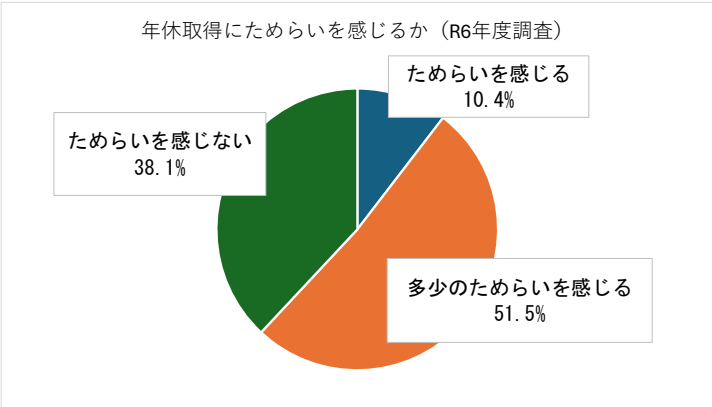
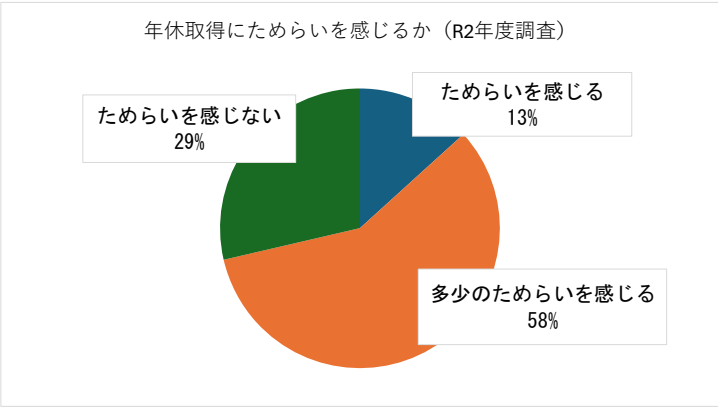
④ 年次有給休暇取得に対する考え方について

R2年度調査			R6年度調査		
1 位	職場の繁閑や周りの職員に合わせて取得する	161人	1 位	付与日数はできるだけ取得する	212人 ↑
2 位	付与日数はできるだけ取得する	140人	2 位	職場の繁閑や周りの職員に合わせて取得する	170人 ↓
3 位	どうしても必要がある場合のみ取得する	84人	3 位	数日の余裕を残して取得する	92人 ↑
4 位	数日の余裕を残して取得する	46人	4 位	どうしても必要がある場合のみ取得する	78人 ↓
5 位	基本的には休まない	5人	5 位	基本的には休まない	7人



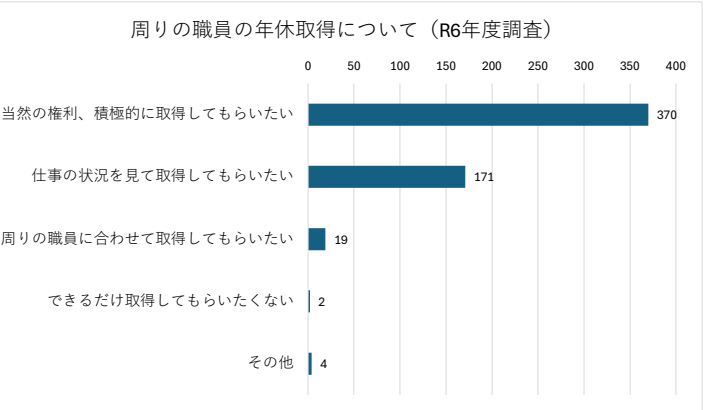
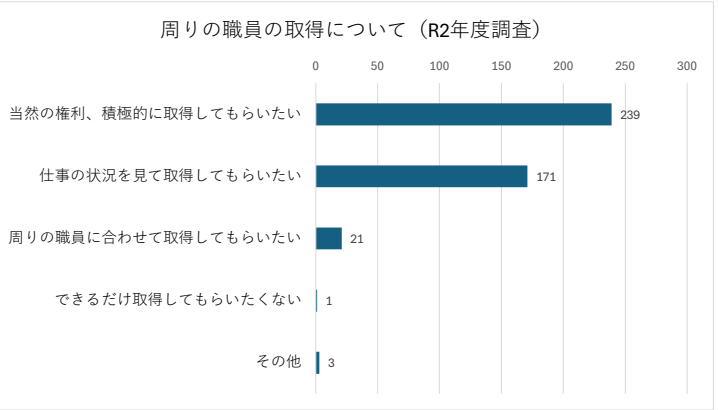
R2年度調査時に比べ「付与日数はできるだけ取得する」が増加

⑤ 年休取得にためらいを感じるか



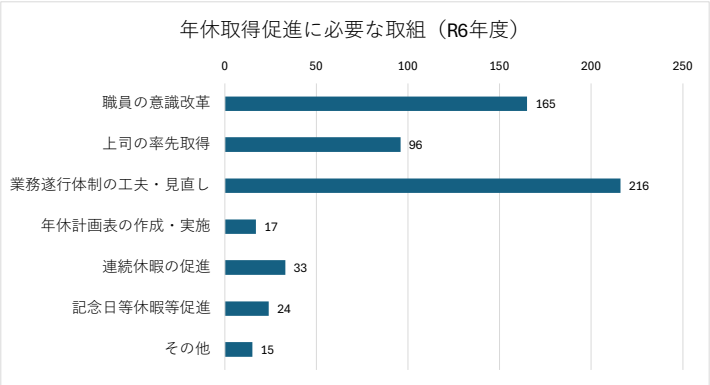
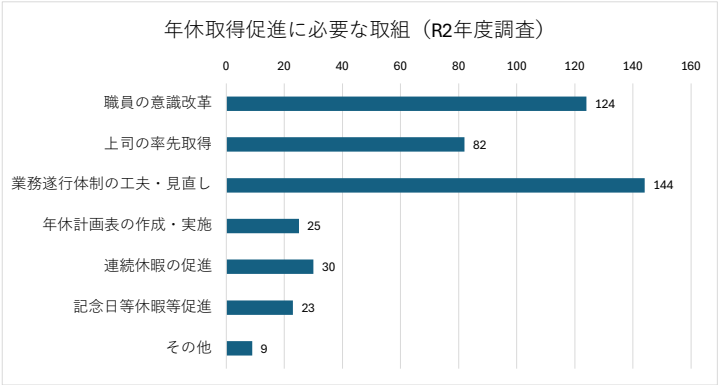
R2年度調査時に比べ「年休取得にためらいを感じる」人が減少

⑥ 周りの職員が年次有給休暇を取得することについての意識



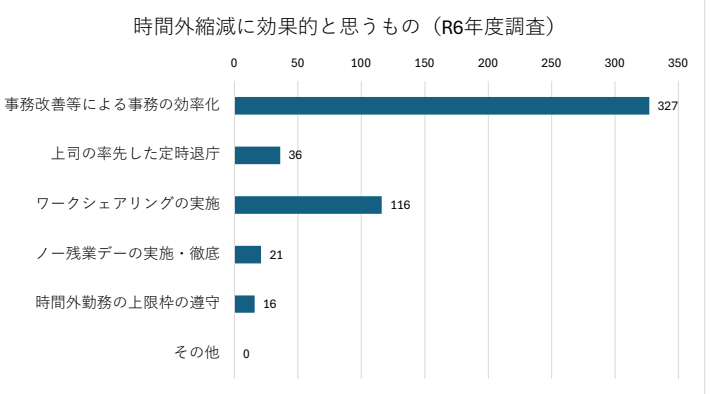
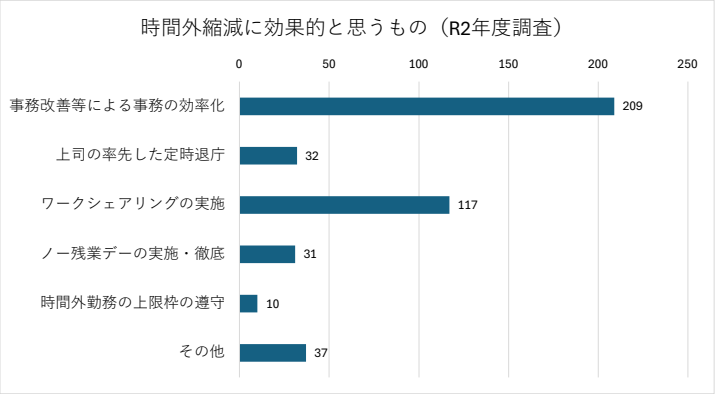
職員の意識に大きな変化なし

⑦ 年休取得の促進に必要な取組について ※R6年度調査は複数回答可（２つまで）



意識に変化なし

⑧ 時間外縮減に効果的と思う取組について



意識に変化なし